

職員自己評価 集計結果

実施期間 令和4年11月21日(月)～12月6日(火) 評価者 職員7名
 評価基準 4:十分達成している 3:達成している 2:あまり達成されていない 1:ほとんど達成されていない

1. 基本的な教学運営方針

・教学運営方針「職業人としての調理師養成、一般教養及び人格の向上、調理師として必要な知識と技能の修得、調理師に付随した科目による資格取得」は、社会のニーズを踏まえた運営方針になっているか	3.3
・職員は、学校の理念・運営方針・経営方針・特色・重点目標などを意識して教育活動をしているか	3.6
・学校の理念・運営方針・経営方針・特色・重点目標などが学生・保護者等に周知・周知されているか	3.1

2. 教育活動

地域社会が本校に期待する教育を実践する。

取組名	取組内容	評価
(1) 即戦力強化を意識したカリキュラムの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ 西洋・中華・日本料理の基礎から応用までの調理実習と高度調理実習の実施 ・ レストランプロデュース・カップリングカフェ&リカー・フードサービス実習・接客作法IIの充実 ・ 資格取得(カフェクリエーター・ラッピング・介護食士・色彩・サービス接客) ・ 科目「食楽論」体験学習の実施(各講師の仕事場訪問および第1生産者の理解) ・ 調理関連学習(テーブルマナー・テーブルセッティング・茶懐石マナー・シュガーデコレーション・介護食士3級の実施) ・ 卒業生講師の積極的な採用 	3.7
(2) インターンシップの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1年生春期休暇中7日間・2年生夏季休暇中15日間実施 ・ 就職も見据えた受け入れ企業の開拓 	3.4
(3) 学生レストランメランジェの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年7回の実施と充実 ・ フードサービス実習と集団給食実習の充実 	3.7

3. 教職員の研修

指導力・組織力向上のための研修に参加する体制を作る。

取組名	取組内容	評価
(1) 研修会等への参加	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講師会総会を開催し「建学の精神」の共有・浸透を図るとともに本校の教育目標を確認する。 ・ 全国調理師養成施設協・全国職業訓練協会等主催指導者講習会または料理講習会への参加および他の職員への伝達還元 ・ 夏季休業を利用した地元企業での研修 ・ 県専各連研修会・高校教員との意見交換会・教育に関する企業の研修会等への参加 ・ 実習時に残った食材を利用したレシピの開発 	3.3
(2) 研修会の情報収集	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食に関する企業との情報共有および相互協力体制の強化 ・ 他の教育機関との連携 ・ 学園内の連携による研修会の開催および研修会の情報共有 	3.3

4. 学生支援活動

学生一人ひとりの状況を理解し、適切な支援を提供する。就職率100%を目指す。

取組名	取組内容	評価
(1) 就職率100%	<ul style="list-style-type: none"> ・ 求人情報提供、面接練習実施、ハローワークとの連携 ・ 講師・卒業生の勤務先との連携 ・ 大手ホテルへの就職先開拓、インターンシップの受入施設開拓 	3.4
(2) 修学支援制度の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学生および保護者への周知と適切な対応 	3.7
(3) 学生サポート制度の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学生および保護者への周知と適切な対応 	3.7

(4) 留学生対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定技能試験合格へサポートおよび就職支援 ・ 日本語の学習時間を設定 ・ アルバイト先の紹介 	3.0
(5) 個人面談・保護者面談の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ 担任による年3回の面談実施 ・ 保護者会の開催と保護者面談実施(7月) ・ スクールカウンセラーおよび生活相談員の活用 	3.1
(6) 企業奨学金	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企業奨学金の新規募集準備 	2.6

5. 地域連携活動

関係機関との連携を強化し、地域貢献に關与する。

取組名	取組内容	評価
(1) 民間講師派遣事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高校生の調理実習および高校家庭科教師研修会への講師派遣 ・ 地元小学校の調理実習の受入れ 	3.6
(2) 高校生の体験入学	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年間4校以上の体験授業の実施 	4.0
(3) 地域清掃活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年間4回の地域清掃活動ボランティアを実施 	2.9
(4) 地元企業への講師派遣	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地元企業と連携したレシピの開発 ・ 地元メディア企画イベントへの協力およびレシピの共同開発 ・ 地元の野菜・果物等を使用した料理の開発 	2.6
(5) 市民プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域振興プロジェクトへの参加と協力 	3.3
(6) 地域への食の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学生レストラン・学園祭等での地域への食の提供 ・ 子ども食堂開設準備 	3.6

6. 広報および学生募集活動

募集定員40人を確保する。

取組名	取組内容	評価
(1) 情報発信の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページの更新(週1回)、Instagramの更新(週3回) ・ 進路ガイダンスへの参加と内容の見直し ・ 学校案内パンフレットのリニューアル ・ 路線バス(西廻りバス)でのバス停前での車内アナウンス実施 ・ バス停名を「藤原橋」→「藤原橋・九文専門学校前」に変更 ・ 同窓会会員への情報発信(LINEの利用) 	3.4
(2) オープンキャンパス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年間7回実施(内容を変えて実施) ・ 学生によるInstagramライブ配信でのミニオープンキャンパスを実施 ・ 送迎バスの準備(送迎する期日と地区を変更して実施する) ・ 案内用ポスターおよびチラシ作製・配布 	3.6
(3) 高校訪問	<ul style="list-style-type: none"> ・ 訪問先と時期の見直しをして実施(年3回~4回) ・ 離島の学校へは郵送(年2回) ・ 文部科学省修学支援新制度の周知 ・ 必要経費について高校生・保護者・高校教諭が分かりやすいように見える化 ・ 学生サポート制度(アパート代・通学費・駐車場代補助)の周知 	3.4
(4) 地元メディア活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県内の新聞社・テレビ局への取材要請、テレビ佐世保・ライブ佐世への連絡 ・ 地元メディア企画イベントへの協力およびレシピの共同開発 	3.1
(5) 体験入学	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年間4校以上受け入れる ・ 高校の教科「家庭」での調理実習を本校で実施する ・ 地元小学校の調理実習受入れ 	3.6
(6) 募集要項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高校生および保護者、高校教諭が分かりやすいように整理 	3.6

7. 学園内の連携促進

学園内の教育資源を最大限に活用するとともに、連携に関して積極的に協力する体制を作る。

取組名	取組内容	評価
(1) SDGsに関する連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 協議会の内容を全職員で共有する。(議事録の回覧など) ・ 年間の行事計画の設定と学生・職員への周知 	3.3
(2) 学園内募集担当者連絡会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 連絡会の内容を全職員で共有する。(議事録の回覧など) ・ 他部門との相互協力体制を図る 	3.3
(3) 食物分野に関する連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報の共有・連携により協力体制の強化 ・ 学園全体と各学校の将来を据えた計画立案 	3.3
(4) OCの協力依頼	<ul style="list-style-type: none"> ・ 送迎バスの借用、二子ちゃんの借用 	3.4

8. SDGs の推進

職員・学生がSDGs 推進を意識した生活を送る体制を作り、外部に発信する。

取組名	取組内容	評価
(1) SDGs 推進の周知 (No.4)	・ 年度初めに SDGs 推進の周知。ホームルームで年 3 回資料等配布して啓蒙する ・ 2 月中旬に SDGs に関する発表会を開催する。	26
(2) 地域清掃ボランティア (No.11 No.17)	・ 学校周辺の清掃活動ボランティアを年 4 回実施する	26
(3) 食物ロス減少活動 (No.2 No.4 No.12)	・ 食材は必要な分だけ購入し使い切る ・ 実習時に残った食材を利用したレシピの開発	3.4
(4) 地域への食の提供および食育の推進 (No.2 No.4 No.17)	・ 学生レストランの実施 ・ 地域イベント(地元小学生対象料理教室)の開催および参加	3.4
(5) 地産地消の推進のためのレシピ開発 (No.4 No.8 No.11 No.17)	・ 地元企業との連携による開発 ・ 生産者との連携による開発 ・ 地元メディアとの連携による開発	2.7
(6) 民謡船形派遣事業 (No.4 No.17)	・ 高校での調理実習の講師派遣 ・ 高校家庭科教員研修会での講師派遣	3.4
(7) 高校生体験入学受入れ (No.4 No.17)	・ 高校の教科「総合的な学習の時間」における進路学習 ・ 高校の教科「家庭」における調理実習を実施する	3.1
(8) 学園 SDGs 宣言の日 (No.4 No.17)	・ 宣言の日記念作品作成および取組発表	3.3

9. 管理運営

情報共有と適切な経費支出。

取組名	取組内容	評価
(1) 予算の適正な執行	・ 中期計画に則した予算編成と適正な執行・集定員の確保	26
(2) 情報セキュリティ マネジメント	・ 情報セキュリティポリシーの周知徹底 ・ 情報セキュリティのための周辺機器の設置と構築	34
(3) 学内組織や構成員間の 情報伝達・共有の円滑化	・ 学内メール便の有効活用 ・ 学内 Gmail での適切な情報データの共有	34
(4) 新型コロナウイルス感染予 防	・ 新型コロナウイルス感染予防の徹底 ・ 正しい情報の収集と適切な判断・対応	3.7

10. 施設設備等

安心安全な施設設備の維持に努める。

取組名	取組内容	評価
(1) 施設設備の定期点検実施	・ 毎日の清掃時間における点検の実施 ・ 毎月 1 回の定期点検と報告	36
(2) 実習設備・器具の点検と 整理整頓	・ 実習時間の準備と後片付け時における点検と整理 ・ チェックシートへの記入と報告の徹底	36
(3) 計画的な取替・改修工事の実施	・ 安全第一主義で将来を見据えた計画的な実施	34

11. その他の活動

歯科衛生士学院および同窓会との連携

取組名	取組内容	評価
(1) 同窓会との連携	・ 年 1 回の役員会開催 ・ 設備の補充および新設への協力体制作り ・ LINE を利用した情報発信 ・ 同窓会連絡網の整備	24
(2) 歯科衛生士学院との連携	・ 学園祭の共同開催 ・ 学院生の調理実習の実施(1・2 年生、年 2 回ずつ) ・ 防災訓練の共同実施 ・ 集団給食実習への食事注文協力依頼 ・ 歯科衛生士学院の行事に関する弁当・菓子の注文依頼	36
(3) 学校関係者評価委員会	・ 年 2 回の学校関係者評価委員会の開催 ・ 学校評価自己評価(学生・職員)の実施 ・ 学校関係者評価の公表	34